事業所名	フォレスト	支援プログラム	作成日	令和 7 年	1 月	6 日

法人（事業所）理念		「知識」「技術」「徳育」を基盤とし、障がいのある方が社会で自立する力を身に付けられるよう支援を行い、豊かな人生を送っていただく。		
支援方針		働く・自立するを見据えた「就労準備型」支援を実施。		
営業時間		10 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	認知力トレーニング、ストレッチなどから身体感覚の促進。 機能訓練による生活リズム、スケジューリング、問題解決能力、アンガーコントロールなどのプログラムを実施。 社会理解のための社会・一般常識プログラムや自己・他者理解、コミュニケーション系プログラムを実施。		
	運動・感覚	姿勢、運動、動作に関連する体幹と身体拡張感覚、集中力管理に関するプログラムを実施。 認知力トレーニング、体幹トレーニング、巧緻動作訓練などを実施。		
	認知・行動	認知力トレーニング、空間把握、時間把握、数詞から集合数に至るまで数に関する整合性認知力、言語能力と外的世界把握、コミュニケーション能力などを育成する幅広い対応トレーニングプログラムを実施。		
	言語 コミュニケーション	言語能力、”ホウレンソウ”、コミュニケーション手段の選択などを育成、第三者視点育成、ノンバーバル言語、一般常識、社会マナー、自己・他者理解、模倣行動、集団参加と対応した行動調整など、相互関係理解と円滑化を図るプログラムを実施。 基礎学力や教科学習の基礎、言葉づかいや身だしなみについてのプログラムを実施。 感覚運動、軽作業、模擬就労、Word、Excel等OAや事務作業を実施。		
	人間関係 社会性			
家族支援		療育に関する情報発信・保護者様への支援として、事業所独自の情報冊子を配付。現在・卒業後に利用可能な福祉事業の説明・案内を実施。随時、支援についての相談を受付。	移行支援	アセスメント時・随時で進路相談、利用終了前にターミネーション、次の事業所等への引継ぎを実施。
地域支援・地域連携		通学している学校との情報共有、現在・卒業後に利用可能な福祉事業の説明・案内を実施。	職員の質の向上	日常的に基本的支援基準・方法・姿勢に関する情報共有の実施、日常的に利用者個々人の特性や支援方針等に関する情報共有の実施、福祉・支援に関する外部研修を受講等。
主な行事等		連携してる自立支援・就労移行支援への体験実習、半期に1度程調理実習、クリスマスのプレゼント交換（指定された金額内で実用的な贈り物を考える訓練）等		